

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和5年3月31日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：中桐広報室長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから3月31日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○中桐広報室長 広報室の中桐です。本日も代理でブリーフィング対応いたします。

お手元の広報日程を御覧ください。

まず、表側1ページ目、2ポツの4月4日（1）第1131回審査会合です。

こちらは、議題が2つありまして、1つ目が川内原子力発電所の運転期間延長認可申請の審査。

こちらは、前回3月14日に引き続きまして、特別点検の結果などについて九州電力から説明を聞く予定になっております。

続いて、議題の2、玄海原子力発電所の設工認の審査ということでありまして、こちらは1月13日に、使用する燃料体の変更についての設工認申請が出てきておりまして、それに関する審査の初回ということになります。

続きまして、4月4日の（2）第1132回審査会合です。こちらは非公開での開催となります。

議題は2つ。1つ目は、柏崎刈羽原子力発電所の特重の設工認申請の審査で、こちらは前回3月2日からの続きということになります。

続きまして、議題の2が東海第二発電所の特重の設工認の審査ということでありまして、こちらは2月2日からの続きで、分割申請の概要の審査ということになります。

続きまして、裏面に行ってくださいまして、4月7日の（5）第1133回審査会合です。

こちらは午前中、非公開での開催となりまして、島根2号炉の特重の許可に関して、敷地の地質・地質構造についての審査となります。

こちらは、平成28年に申請が出てきておりますけれども、審査会合としては初回ということになっておりまして、事業者からの概要説明を聞くという予定になっております。

続きまして、4月7日の（6）第1134回審査会合です。

こちらは、午後、公開で行いまして、議題は1つ。東海第二発電所の標準応答スペクトルの取り入れの地震動評価の審査となります。こちらは、前回12月2日に行っておりますけれども、その続きということになります。

続きまして、同じページ、3ポツの（1）です。

川内原子力発電所の現地調査ということでございまして、運転期間延長申請に係る調査。杉山委員が対応いたします。4月6日から7日にかけてということでありまして、別途お知らせしているとおりに一部取材が可能となっております。

こちらからは以上です。

#### <質疑応答>

○司会 皆様からの質問を受けします。いつものとおり、所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。質問のある方は手を挙げてください。

よろしいでしょうか。

それでは本日のブリーフィングは以上としたいと思います。ありがとうございました。

—了—